

各 位

上場会社名 株式会社 SANKYO
代表者 代表取締役社長 澤井 明彦
(コード番号 6417)
問合せ先責任者 専務執行役員管理本部長 石原 明彦
(TEL 03-5778-7777)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,000	2,000	4,000	2,000	21.40
今回修正予想(B)	70,000	11,000	13,000	6,000	64.21
増減額(B-A)	15,000	9,000	9,000	4,000	
増減率(%)	27.3	450.0	225.0	200.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	118,502	33,691	36,217	22,547	235.02

修正の理由

当社グループの主要事業であるパチンコ機関連事業における足元の販売が好調に推移していることに加え、以下の事由により上記のとおり業績予想の修正を行いました。

なお、通期業績予想につきましては先行きに不透明感があることから、前回発表予想を据え置いております。

1. パチンコ機関連事業

SANKYOブランドでは、「フィーバーマクロスフロンティア」(平成23年5月)、「X-FILES」(平成23年7月)を中心に販売を行い、第2四半期累計期間における55,000台の販売計画に対し、71,000台の着地を見込んでおります。

Bistyブランドでは、「CR ayumi hamasaki 浜崎あゆみ物語 一序章」(平成23年7月)が70,000台を超える好調な受注となっており、第2四半期累計期間における40,000台の販売計画に対し、72,500台の着地を見込んでおります。

この結果、パチンコ機の予想販売台数は以下となります。

第2四半期累計期間: 95,000台から143,500台に変更。通期: 369,000台で据置。

2. パチスロ機関連事業

SANKYOブランドでは、現在受注中の「夢夢ワールドDXII」(平成23年9月販売予定)を中心に第2四半期累計期間において9,000台の販売を見込んでおりますが、第2四半期に販売予定としていた新機種を第3四半期以降に延期したため、2,000台の販売計画の達成は困難な状況となりました。

Bistyブランドでは、前連結会計年度に発売した「モバスロ エヴァンゲリオン ～真実の翼～」(平成23年3月)のリピーターオーダーに加え、「SAMURAI 7」(平成23年5月)が計画を上回る販売実績となったため、第2四半期累計期間における3,200台の販売計画に対し、34,500台の着地見込みとなっております。

この結果、パチスロ機の予想販売台数は以下となります。

第2四半期累計期間: 54,000台から43,500台に変更。通期: 169,000台で据置。

3. 特別損失の発生

第2四半期累計期間の連結決算において、当社の持分法適用関連会社である株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス(JASDAQ スタンダードコード6249)の持分減少に伴い、23億58百万円の特別損失が発生する見込みです。

その内訳は、平成23年4月1日の同社設立に伴う当社持分の減少による16億2百万円、平成23年7月8日に公表いたしました「特別損失の発生に関するお知らせ」のとおり、同社株式の譲渡に伴う損失7億55百万円であります。

なお、16億2百万円の特別損失につきましては、当第1四半期の連結決算で既に計上しており、前回発表予想にも織り込み済みであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上